

直結増圧給水方式の導入について



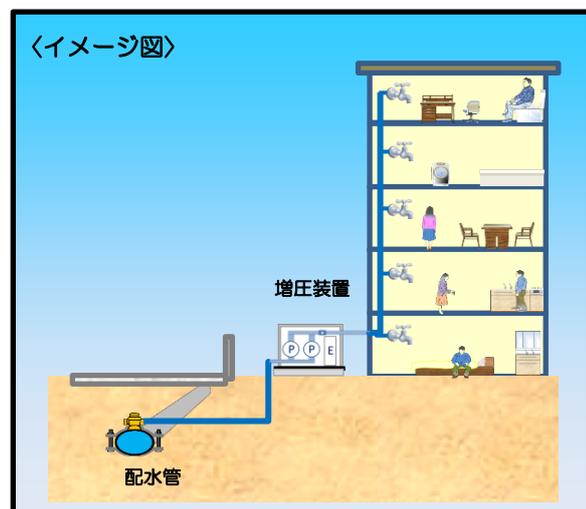
粕屋町では、3階以上の建物では受水槽を設ける必要がありましたが、平成30年4月より、直結増圧給水装置(ブースターポンプ)を設置することにより直結給水が可能となります。

直結増圧給水方式について

直結増圧給水方式では、受水槽が不要となり、建物の維持管理コストの軽減や新鮮な水道水の供給が図られます。

〈可能な条件〉

- おおむね10階建て(40戸程度)まで
 - 配水管から分岐する給水管の口径は2口径以上小さい
 - 配水管の水圧が0.2Mpa以上確保されている等
- ※詳しくは、上下水道課業務係までお問い合わせください。



直結増圧給水方式・受水槽給水方式のメリット・デメリット

給水方式	メリット	デメリット
直結増圧給水方式 配水管の水圧をポンプで増圧して給水します	<ul style="list-style-type: none">• 衛生的である• 配水管の水圧を利用するため、省エネルギーである• 受水槽の設置スペースが不要• 各戸の水道メーター設置及び検針、交換が不要となる	<ul style="list-style-type: none">• 事故や災害時に断水となる• 停電時に断水となる(配水管の水圧で給水します)• 増圧装置の維持管理が必要である
受水槽方式 受水槽にいったん貯めて、ポンプで加圧して給水します	<ul style="list-style-type: none">• 常時一定の水量・水圧で使用できる• 事故や災害時に水が利用できる	<ul style="list-style-type: none">• 受水槽の設置スペースが必要である• 定期的な清掃や保守管理が必要である• 適切な管理を行わないと水質劣化の恐れがある

【給水方式に関するお問い合わせ先】

粕屋町役場 都市政策部 上下水道課 業務係
福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁 1-1-1
TEL (092) 938-0239(直通)